

2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月11日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所

コード番号 1979 URL https://www.taikisha.co.jp/

表 者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 長田 雅士

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 中島 靖

管理本部長

(TEL) 03-5338-5051

半期報告書提出予定日

2024年11月14日

配当支払開始予定日

2024年11月29日

決算補足説明資料作成の有無

:有

決算説明会開催の有無

:有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日~2024年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	114, 626 △	12. 1	6, 274	△15.5	7, 078	△12.6	5, 673	△14.4
2024年3月期中間期	130, 411	52. 0	7, 427	93.0	8, 101	73. 9	6, 626	171. 2
(注) 包括利益 2025年3月其	用中間期 6.342	百万円	(△46.6%)	2024	年3月期中間	期 11.	866百万円(152. 1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	173. 85	_
2024年3月期中間期	199. 51	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	238, 499	152, 609	60.8
2024年3月期	266, 494	151, 562	54. 0

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 144,930百万円

2024年3月期 144,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭			
2024年3月期	_	50.00	_	81.00	131.00			
2025年3月期	_	60.00						
2025年3月期(予想)			_	84. 00	144. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利:	益	経常利	益	親会社株主 する当期紅		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	258, 000 △1	2. 1	14, 000	△23. 4	15, 000	△24. 4	10, 200	△34. 6	310. 76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更

一社(社名) 一 一社(社名) 一 新規 、除外

: 無 (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示

(4)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	33, 582, 009株	2024年3月期	33, 582, 009株
2025年3月期中間期	1, 155, 606株	2024年3月期	759, 124株
2025年3月期中間期	32, 634, 160株	2024年3月期中間期	33, 216, 944株

: 無

: 無

(注) 当社は、「株式給付信託(BBT)」を導入しており、期末自己株式数には、本信託に係る信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2025年3月期中間期 149,400株、2024年3月期 149,500株)が含まれております。

また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の算定上控除する自己株式(2025年3月期中間期 149,457株、2024年3月期中間期 148,529株)に含めております。

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績 予想に関する事項については、添付資料 P.3「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2024年11月14日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明 会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. (参考) 中間財務諸表 (個別)	12
(1) 中間貸借対照表(個別)	12
(2) 中間損益計算書 (個別)	14
4. 補足情報	15
(1) 中間期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	15
(2) 中間期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	16
(3) 地域に関する情報	17

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の世界経済は、東欧や中東などの地政学的なリスクの長期化や、資源エネルギー価格の高止まり等により、不安定な状態が続きました。米国では、個人消費や設備投資は堅調さを維持しているものの、雇用環境の悪化や大統領選挙の不透明感を背景に景気は軟調に推移しました。中国では、不動産市場を始めとした内外需要の低迷により景気は減速して推移しました。東南アジアでは、インフレ圧力の緩和や労働市場の改善などを背景に内外需要は回復に向かっており、景気は堅調に推移しました。日本経済は、海外における金融政策や地政学リスクなどにより景気下押しの懸念があるものの、雇用・所得環境が改善するなかで、緩やかな回復が続いております。

当社グループにおける市場環境につきましては、海外市場では世界経済の減速懸念はあるものの、各メーカーによる設備投資は堅調に推移しました。

一方、国内市場では半導体関連や自動車メーカーによる投資が継続しており、都市圏における再開発の需要も堅調に推移しました。

このような状況のもと、当中間連結会計期間における受注工事高は、国内は減少したものの、海外は増加し、1,281億88百万円(前年同期比0.8%増加)となり、うち海外の受注工事高は、625億86百万円(前年同期比9.9%増加)となりました。

完成工事高は、海外は増加したものの、国内は減少し、1,146億26百万円(前年同期比12.1%減少)となり、うち海外の完成工事高は、586億52百万円(前年同期比19.7%増加)となりました。

利益面につきましては、完成工事総利益は179億54百万円(前年同期比1億3百万円減少)、営業利益は62億74百万円(前年同期比11億52百万円減少)、経常利益は70億78百万円(前年同期比10億22百万円減少)、親会社株主に帰属する中間純利益は56億73百万円(前年同期比9億53百万円減少)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、中国やフィリピンなどで増加し、前年同期を上回りました。完成工事高は、前年同期に国内の産業空調分野において大型案件が大きく寄与したことの反動減等により、前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、833億43百万円(前年同期比13.5%増加)となりました。このうちビル空調分野は、183億90百万円(前年同期比3.7%増加)、産業空調分野は、649億53百万円(前年同期比16.7%増加)となりました。完成工事高は、697億51百万円(前年同期比32.9%減少)となりました。このうちビル空調分野は、162億4百万円(前年同期比21.6%減少)、産業空調分野は、535億46百万円(前年同期比35.7%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては、42億87百万円(前年同期比32億95百万円減少)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、前年同期に北米で大型案件の受注があったことによる反動減等により減少し、前年同期を下回りました。完成工事高は、北米や国内などで増加し、前年同期を上回りました。

この結果、受注工事高は、448億44百万円(前年同期比16.6%減少)となりました。完成工事高は、448億88百万円(前年同期比69.7%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては、19億41百万円(前年同期比18億79百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ12.2%減少し、1,784億64百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が132億57百万円、現金預金が102億84百万円それぞれ減少したことなどによります。

当中間連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ4.9%減少し、600億34百万円となりました。これは有形固定資産が14億40百万円増加し、投資有価証券が43億57百万円減少したことなどによります。

この結果、当中間連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ10.5%減少し、2,384億99百万円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ28.6%減少し、739億44百万円となりました。これは支払手形・工事未払金等が262億97百万円、未払法人税等が39億35百万円それぞれ減少したことなどによります。

当中間連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ4.5%増加し、119億45百万円となりました。これは繰延税金負債が4億10百万円増加したことなどによります。

この結果、当中間連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ25.3%減少し、858億89百万円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ0.7%増加し、1,526億9百万円となりました。 これは利益剰余金が30億2百万円、為替換算調整勘定が23億39百万円それぞれ増加し、その他有価証券評価差額 金が24億55百万円、自己株式の取得により20億円それぞれ減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ222億62百万円減少し、410億3百万円(前年同期末は553億40百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少や税金等調整前中間純利益の計上などにより増加した ものの、仕入債務の減少や法人税等の支払などにより、167億11百万円の資金減少(前年同期は136億77百万円の 資金増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入や定期預金の払戻による収入などにより増加したものの、定期預金の預入による支出や有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、25億26百万円の資金減少(前年同期は22億67百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式の取得などにより、59億23百万円の資金減少 (前年同期は23億86百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に発表した通期の業績予想について変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	55, 462	45, 178
受取手形・完成工事未収入金等	125, 357	112, 100
有価証券	9,000	_
未成工事支出金	2, 274	2, 704
材料貯蔵品	1, 092	1, 136
その他	11, 209	18, 290
貸倒引当金	△1, 023	△946
流動資産合計	203, 374	178, 464
固定資産		
有形固定資産	11, 694	13, 135
無形固定資産		
のれん	3, 528	3, 212
顧客関連資産	1, 146	994
その他	1, 275	1, 245
無形固定資産合計	5, 949	5, 452
投資その他の資産		
投資有価証券	30, 879	26, 521
繰延税金資産	846	741
退職給付に係る資産	11, 582	11, 757
その他	2,875	2,805
貸倒引当金	△708	△378
投資その他の資産合計	45, 475	41, 447
固定資産合計	63, 119	60, 034
資産合計	266, 494	238, 499
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	64, 867	38, 570
短期借入金	3, 747	3, 106
未払法人税等	4, 472	536
未成工事受入金	13, 899	16, 918
賞与引当金	-	2, 764
完成工事補償引当金	698	722
工事損失引当金	364	293
役員賞与引当金	173	17
その他	15, 281	11, 014
流動負債合計	103, 504	73, 944
固定負債		
長期借入金	143	103
繰延税金負債	9, 053	9, 464
役員退職慰労引当金	39	38
株式給付引当金	30	24
役員株式給付引当金	270	288
退職給付に係る負債	1, 377	1,500
その他	511	525
固定負債合計	11, 427	11, 945
		, , , ,

1331	1.1.		_	_	$\overline{}$	`
(単	477	•	百	h	ш)

		(平匹・ログ17)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 455	6, 455
資本剰余金	3, 620	3, 772
利益剰余金	111, 869	114, 872
自己株式	$\triangle 2,969$	$\triangle 4,969$
株主資本合計	118, 974	120, 130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14, 373	11, 917
繰延ヘッジ損益	△57	△16
為替換算調整勘定	7, 757	10, 097
退職給付に係る調整累計額	2, 981	2, 802
その他の包括利益累計額合計	25, 054	24, 800
非支配株主持分	7, 532	7,678
純資産合計	151, 562	152, 609
負債純資産合計	266, 494	238, 499

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日	(単位:百万円) 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日
. I. D	至 2023年9月30日)	至 2024年9月30日)
完成工事高	130, 411	114, 626
完成工事原価	112, 353	96, 671
完成工事総利益	18, 058	17, 954
販売費及び一般管理費	10, 631	11, 680
営業利益	7, 427	6, 274
営業外収益		
受取利息	378	409
受取配当金	352	346
保険配当金	188	191
不動産賃貸料	44	68
貸倒引当金戻入額	_	0
持分法による投資利益	15	_
その他	173	119
営業外収益合計	1, 154	1, 135
営業外費用		
支払利息	104	133
不動産賃貸費用	6	6
為替差損	354	61
貸倒引当金繰入額	0	_
持分法による投資損失	_	72
その他	15	56
営業外費用合計	480	331
経常利益	8, 101	7, 078
特別利益		
固定資産処分益	10	5
投資有価証券売却益	1, 924	1, 932
特別利益合計	1, 934	1, 937
特別損失		
固定資産処分損	5	0
減損損失	0	1
投資有価証券評価損	0	_
関係会社清算損	_	2
特別損失合計	5	4
税金等調整前中間純利益	10, 031	9, 011
法人税、住民税及び事業税	2, 090	1, 045
法人税等調整額	1, 159	1,726
法人税等合計	3, 249	2, 771
中間純利益	6, 781	6, 240
非支配株主に帰属する中間純利益	154	566
親会社株主に帰属する中間純利益	6, 626	5, 673

中間連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	6, 781	6, 240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,677	$\triangle 2,455$
繰延ヘッジ損益	$\triangle 44$	41
為替換算調整勘定	3, 476	2, 628
退職給付に係る調整額	△52	△176
持分法適用会社に対する持分相当額	29	64
その他の包括利益合計	5, 085	102
中間包括利益	11,866	6, 342
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11, 261	5, 419
非支配株主に係る中間包括利益	605	923

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	10, 031	9, 011
減価償却費	715	838
のれん償却額	237	253
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△294	△507
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△83	$\triangle 74$
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△22	$\triangle 1$
株式給付引当金の増減額(△は減少)	0	$\triangle 6$
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△91	17
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△356	△400
受取利息及び受取配当金	△731	△755
支払利息	104	133
固定資産処分損益 (△は益)	$\triangle 5$	$\triangle 4$
投資有価証券売却損益(△は益)	△1, 924	△1,932
投資有価証券評価損益(△は益)	0	_
売上債権の増減額 (△は増加)	12, 598	16, 799
棚卸資産の増減額(△は増加)	495	△341
未収入金の増減額(△は増加)	47	△158
仕入債務の増減額(△は減少)	3, 881	△28, 304
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△2, 805	1, 668
未払消費税等の増減額(△は減少)	△779	△1,007
預り金の増減額 (△は減少)	△305	△53
未払費用の増減額 (△は減少)	△296	△1,304
その他	△5, 590	△6, 367
小計	14, 823	△12, 498
利息及び配当金の受取額	736	755
利息の支払額	△106	△130
法人税等の支払額	△1,776	△4, 837
営業活動によるキャッシュ・フロー	13, 677	△16, 711

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3, 564	△4, 093
定期預金の払戻による収入	3, 142	1, 146
有価証券の取得による支出	△3,000	$\triangle 1,500$
有価証券の償還による収入	_	1,500
有形及び無形固定資産の取得による支出	$\triangle 1$, 107	$\triangle 2,306$
有形及び無形固定資産の売却による収入	18	31
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
投資有価証券の売却による収入	2, 573	2, 743
長期貸付けによる支出	△36	△41
長期貸付金の回収による収入	46	43
保険積立金の積立による支出	_	$\triangle 0$
保険積立金の払戻による収入	1	_
その他	△340	$\triangle 49$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 267	△2, 526
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	336	△541
長期借入れによる収入	201	14
長期借入金の返済による支出	△73	△66
リース債務の返済による支出	△64	$\triangle 72$
自己株式の純増減額(△は増加)	△398	△2, 000
配当金の支払額	$\triangle 2,365$	$\triangle 2,670$
非支配株主への配当金の支払額	△23	△468
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	_	△117
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 386	△5, 923
現金及び現金同等物に係る換算差額	2, 369	2, 899
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11, 394	△22, 262
現金及び現金同等物の期首残高	43, 946	63, 265
現金及び現金同等物の中間期末残高	55, 340	41, 003

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(自己株式の取得)

当社は、2024年5月15日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、以下のとおり実施しております。

なお、2024年8月27日をもちまして2024年5月15日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得は終了しましたので、併せてお知らせいたします。

(1) 自己株式の取得を行う理由

株主還元の拡充と資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式の取得を行うものです。

(2) 取得に係る事項の内容

① 取得対象株式の種類 当社普通株式

② 取得し得る株式の総数 600,000株 (上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.82%)

③ 株式の取得価額の総額 2,000百万円(上限)

④ 取得期間 2024年5月16日~2024年12月31日

⑤ 取得方法 信託方式による市場買付

(3) 自己株式の取得の状況

上記の買付けにより、2024年8月27日までに当社普通株式396,400株を1,999百万円で取得しております。

(セグメント情報等)

- I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント	調整額	中間連結 損益計算書	
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)	(百万円) (注1)	計上額 (百万円) (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	103, 956	26, 455	130, 411	_	130, 411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	_	7	△7	_
計	103, 963	26, 455	130, 418	△7	130, 411
セグメント利益	7, 583	61	7, 645	456	8, 101

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額456百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)457百万円及びその他の調整額△0百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

- 2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント		調整額	中間連結 損益計算書	
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)	(百万円) (注1)	計上額 (百万円) (注2)	
売上高						
外部顧客への売上高	69, 737	44, 888	114, 626	_	114, 626	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	_	13	△13	_	
計	69, 751	44, 888	114, 639	△13	114, 626	
セグメント利益	4, 287	1, 941	6, 228	849	7, 078	

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額849百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)877百万円及びその他の調整額△28百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

- 2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

3. (参考) 中間財務諸表 (個別)

(注) この中間財務諸表(個別)は、財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものであります。

(1) 中間貸借対照表(個別)

		(単位:百万円)
	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17, 923	7, 98
受取手形・完成工事未収入金等	79, 560	73, 10
有価証券	9, 000	_
未成工事支出金	53	3
材料貯蔵品	263	36
その他	5, 379	9, 22
貸倒引当金	△262	∆3
流動資産合計	111, 917	90, 68
固定資産		
有形固定資産	5, 984	6, 89
無形固定資産	1, 182	1, 16
投資その他の資産		
投資有価証券	30, 224	25, 87
関係会社株式	15, 787	16, 75
前払年金費用	7, 382	7, 82
その他	1, 965	2, 13
貸倒引当金	$\triangle 206$	△18
投資その他の資産合計	55, 152	52, 39
固定資産合計	62, 319	60, 45
資産合計	174, 236	151, 13
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	35, 508	18, 9'
短期借入金	1, 816	1,78
未払法人税等	3, 526	18
未成工事受入金	1, 126	1, 22
賞与引当金	_	2, 45
完成工事補償引当金	220	2:
工事損失引当金	294	26
役員賞与引当金	171	
その他	10, 720	7, 01
流動負債合計	53, 386	32, 13
固定負債		
長期借入金	140	(
繰延税金負債	5, 237	5, 55
株式給付引当金	30	
役員株式給付引当金	270	28
退職給付引当金	133	14
その他	180	19
固定負債合計	5, 993	6, 30
負債合計	59, 380	38, 44

())	11.		_	_	$\overline{}$	`
(=	红什	•	白	h	ш)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 455	6, 455
資本剰余金	7, 376	7, 376
利益剰余金	89, 678	91, 932
自己株式	△2, 969	△4, 969
株主資本合計	100, 541	100, 794
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14, 373	11, 917
繰延ヘッジ損益	△57	△16
評価・換算差額等合計	14, 315	11, 901
純資産合計	114, 856	112, 695
負債純資産合計	174, 236	151, 138

(2) 中間損益計算書(個別)

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
完成工事高	81, 388	55, 488
完成工事原価	69, 858	46, 097
完成工事総利益	11, 529	9, 390
販売費及び一般管理費	6, 987	7, 308
営業利益	4, 541	2, 082
営業外収益		
受取利息	3	13
受取配当金	1, 111	1, 575
不動産賃貸料	79	103
技術指導料	730	732
貸倒引当金戻入額	_	34
その他	205	254
営業外収益合計	2, 131	2, 714
営業外費用		
支払利息	13	13
不動産賃貸費用	16	15
為替差損	25	57
貸倒引当金繰入額	0	_
その他	9	14
営業外費用合計	64	101
経常利益	6, 608	4, 695
特別利益		
固定資産処分益	_	2
投資有価証券売却益	1, 924	1, 932
関係会社貸倒引当金戻入額	18	_
特別利益合計	1,942	1, 935
特別損失		
固定資産処分損	4	0
減損損失	0	1
投資有価証券評価損	0	_
関係会社株式評価損	4	_
特別損失合計	8	2
税引前中間純利益	8, 542	6, 629
法人税、住民税及び事業税	1, 511	319
法人税等調整額	884	1, 385
法人税等合計	2, 395	1,705
中間純利益	6, 147	4, 924

4. 補足情報

(1) 中間期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分		前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		増減	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高							
環境システム事業	ビル空調	17, 729	13. 9	18, 390	14. 3	660	3. 7
	産業空調	55, 669	43.8	64, 953	50. 7	9, 283	16. 7
	小計	73, 399	57. 7	83, 343	65. 0	9, 943	13. 5
	(うち海外)	(19, 818)	(15. 6)	(29, 543)	(23.0)	(9, 725)	(49. 1)
塗装システム事業		53, 796	42.3	44, 844	35. 0	△8, 952	△16.6
(うち海外)		(37, 124)	(29. 2)	(33, 043)	(25.8)	(△4, 081)	(△11.0)
合計		127, 196	100.0	128, 188	100.0	991	0.8
(うち海外)		(56, 943)	(44.8)	(62, 586)	(48.8)	(5, 643)	(9.9)
完成工事高							
環境システム事業	ビル空調	20, 658	15.8	16, 204	14. 1	△4, 454	△21.6
	産業空調	83, 297	63. 9	53, 533	46. 7	△29, 764	△35. 7
	小計 (注) 2, 3	103, 956	79. 7	69, 737	60.8	△34, 219	△32.9
	(うち海外)	(28, 625)	(22.0)	(27, 866)	(24. 3)	(△758)	(△2.7)
塗装システム事業	(注) 2, 3	26, 455	20. 3	44, 888	39. 2	18, 433	69. 7
(うち海外)		(20, 363)	(15. 6)	(30, 785)	(26. 9)	(10, 422)	(51. 2)
合計		130, 411	100.0	114, 626	100.0	△15, 785	△12. 1
(うち海外)		(48, 989)	(37. 6)	(58, 652)	(51. 2)	(9, 663)	(19.7)
繰越工事高							
環境システム事業	ビル空調	40, 682	15.8	41, 245	16. 3	562	1.4
	産業空調	113, 410	44.0	115, 956	45.8	2, 546	2. 2
	小計	154, 092	59.8	157, 202	62. 1	3, 109	2.0
	(うち海外)	(58, 511)	(22.7)	(44, 443)	(17.5)	(△14, 068)	(△24.0)
塗装システム事業		103, 846	40. 2	96, 129	37. 9	△7, 717	△7. 4
(うち海外)		(66, 722)	(25.9)	(62, 743)	(24.8)	(△3, 979)	(△6.0)
合計		257, 939	100.0	253, 331	100.0	△4, 607	△1.8
(うち海外)		(125, 233)	(48.6)	(107, 186)	(42.3)	(△18, 047)	(△14.4)

- (注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。
 - 2 前中間連結会計期間の環境システム事業の完成工事高103,956百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高103,963百万円との差異7百万円は、セグメント間の内部売上高であります。また、塗装システム事業の完成工事高とセグメント情報における塗装システム事業の売上高との差異はありません。
 - 3 当中間連結会計期間の環境システム事業の完成工事高69,737百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高69,751百万円との差異13百万円は、セグメント間の内部売上高であります。また、塗装システム事業の完成工事高とセグメント情報における塗装システム事業の売上高との差異はありません。

(2) 中間期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分		前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		増減	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高							
環境システム事業	ビル空調	14, 513	20.7	17,611	25.6	3, 097	21. 3
	産業空調	36, 285	51.7	35, 242	51.2	△1,042	△2.9
	小計	50, 798	72. 4	52, 854	76.8	2, 055	4.0
	(うち海外)	(623)	(0.9)	(84)	(0.1)	(△539)	(△86.4)
塗装システム事業		19, 340	27. 6	15, 923	23. 2	△3, 416	△17.7
(うち海外)		(3, 449)	(4.9)	(5, 442)	(7.9)	(1, 992)	(57.8)
合計		70, 139	100.0	68, 777	100.0	△1, 361	△1.9
(うち海外)		(4,073)	(5.8)	(5, 526)	(8.0)	(1, 453)	(35. 7)
完成工事高							
環境システム事業	ビル空調	19, 228	23.6	14, 817	26. 7	△4, 411	△22.9
	産業空調	54, 684	67. 2	25, 837	46.6	△28, 847	△52.8
	小計	73, 912	90.8	40, 654	73. 3	△33, 258	△45. 0
	(うち海外)	(192)	(0.2)	(404)	(0.7)	(211)	(110. 2)
塗装システム事業		7, 475	9. 2	14, 834	26. 7	7, 359	98. 4
(うち海外)		(2,028)	(2.5)	(1,681)	(3.0)	(△347)	(△17.1)
合計		81, 388	100.0	55, 488	100.0	△25, 899	△31.8
(うち海外)		(2, 221)	(2.7)	(2,085)	(3.7)	(△135)	(△6.1)
繰越工事高							
環境システム事業	ビル空調	37, 879	27. 3	38, 001	25. 3	121	0.3
	産業空調	55, 794	40.3	71, 768	47.8	15, 973	28.6
	小計	93, 674	67. 6	109, 769	73. 1	16, 094	17. 2
	(うち海外)	(909)	(0.7)	(316)	(0.2)	(△593)	(△65.2)
塗装システム事業		44, 823	32. 4	40, 397	26. 9	△4, 425	△9.9
(うち海外)		(8, 365)	(6.0)	(7,963)	(5.3)	(△401)	(△4.8)
合計		138, 497	100.0	150, 166	100.0	11, 668	8. 4
(うち海外)		(9, 275)	(6.7)	(8, 279)	(5. 5)	(△995)	(△10.7)

(3) 地域に関する情報

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) 売上高

	11 116	東南アジア		東ア		
日本 (百万円)	北米 (百万円)	タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	インド (百万円)
81, 422	5, 098	8, 636	15, 104	7, 405	6, 556	5, 896

その他 (百万円)	合計 (百万円)
291	130, 411

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

売上高

	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		
日本 (百万円)		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	インド (百万円)
55, 973	13, 403	8, 063	19, 166	6, 317	2, 976	8, 442

その他	合計		
(百万円)	(百万円)		
282	114, 626		